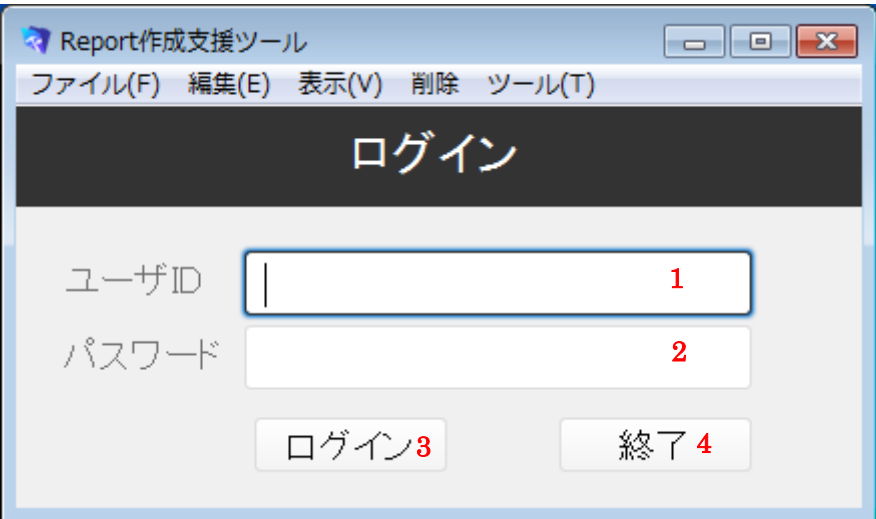


画面詳細について

① ログイン画面



・入力項目

番号	項目名称	機能
1	ユーザ ID	ログインユーザ ID を入力します。
2	パスワード	ログインパスワードを入力します。

・ボタン

番号	ボタン名称	機能
3	ログイン	Report 作成支援ツールにログインします。 入力したユーザ名、パスワードが違った場合は、 メッセージを表示しパスワードをクリアします。
4	終了	Report 作成支援ツールを終了します。

注) ログイン ID、パスワードは半角文字で入力して下さい。全角文字を使用した場合の動作は保障できません。

② メインメニュー画面

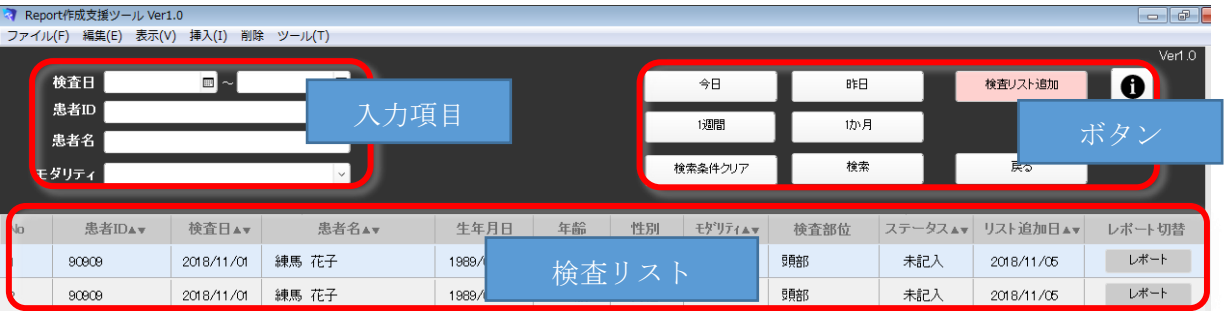


・ボタン

番号	ボタン名称	機能
1	入力・参照	“検査リスト画面”を表示します。
2	ログインユーザ管理	“ログインユーザ管理画面”を表示します。
3	印刷フォーム編集	“印刷フォーム編集画面”を表示します。 ※印刷フォーム編集ユーザでのログインが必要です。
4	終了	Report 作成支援ツールを終了します。
5	再ログインボタン	別のログインユーザで再ログインする場合に使用します。

③ 検査リスト画面

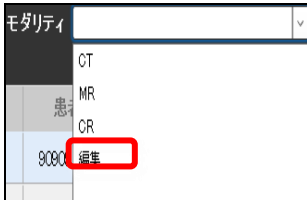
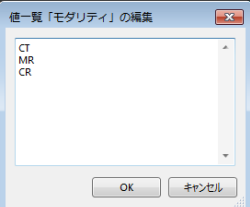
メインメニューで“入力、参照ボタン”を押下すると検査リスト画面を表示します。
この画面では、入力項目やボタンを使用した検査リストの検索が行えます。複数項目による検索は AND 検索を行います。



・入力項目

検査日	<input type="text" value="1"/>	~	<input type="text" value="2"/>
患者ID	<input type="text" value="3"/>		
患者名	<input type="text" value="4"/>		
モダリティ	<input type="text" value="5"/>		

番号	項目名称	機能
1	検査日①	検査日でリスト検索する際に使用します。検査日は2018/09/01形式で入力してください。検査日右側にあるカレンダーアイコンをクリックすると、カレンダーを使用した日付入力が行えます。 <div><div>検査日</div><div>患者ID</div><div>患者名</div><div>2018年9月</div><div>日 月 火 水 木 金</div><div>26 27 28 29 30 31</div></div>
2	検査日②	日付の期間を指定しリスト検索を行う際に使用します。使用方法は検査日①と検査日②を使って日付期間を指定します。
3	患者 ID	患者 ID でリスト検索する際に使用します。 ※検索の際、患者 ID の前後に*を指定する事で OR 検索が可能です。

番号	項目名称	機能
4	患者名	患者名でリスト検索する際に使用します。 ※検索の際、患者名の前後に*を指定する事で OR 検索が可能です。
5	モダリティ	モダリティ名でリスト検索する際に使用します。 モダリティはプルダウンより選択可能です。 ※プルダウンの項目の追加や並び替えは、プルダウンより“編集”を選択し、“値一覧「モダリティ」の編集”より、項目の編集が可能です。 <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;">   </div>

・ ボタン



ステータス▲▼	リスト追加日▲▼	レポート切替
未記入	2018/11/05	レポート 10

番号	ボタン名称	機能
1	今日	ボタン押下で検索日①に本日の日付をセットします。
2	昨日	ボタン押下で検索日①に昨日の日付をセットします。
3	1 週間	ボタン押下で検査日①、検査日② に本日から 1 週間の日付をセットします。
4	1 か月	ボタン押下で検査日①、検査日② に本日から 1 か月の日付をセットします。
5	検索条件クリア	ボタン押下で検査日①、検査日②、患者 ID、患者名、モダリティ欄をクリアします。
6	検索	ボタン押下で検索項目（検査日①、検査日②、患者 ID、患者名、モダリティ）の条件より検索を行います。 検索項目に何も入力されていない場合は、全件検索を行います。
7	検査リスト追加	ボタン押下で検査リスト追加画面を表示します。
8	戻る	ボタン押下でメインメニューに戻ります。
9	ユーザ確認ボタン	ログイン中のユーザ ID をメッセージで表示します。
10	レポート	該当リストのレポート入力画面を表示します。

・表示項目

No	患者ID▲▼	検査日▲▼	患者名▲▼	生年月日	年齢	性別	モダリティ▲▼	検査部位	ステータス▲▼	リスト追加日▲▼	レポート切替
1	90909	2018/11/01	練馬 花子	1989/02/07	29 歳	男性	CT	頭部	未記入	2018/11/12	レポート



No	患者ID▲▼	検査日▲▼	患者名▲▼	生年月日	年齢	性別	モダリティ▲▼	検査部位	ステータス▲▼	リスト追加日▲▼	レポート切替
1	90909	2018/11/01	練馬 花子	1989/02/07	29 歳	男性	CT	頭部	未記入	2018/11/12	レポート

番号	項目名称	機能
1	No	検査リストの項番を表示します。
2	患者 ID	検査リストの患者 ID を表示します。
3	検査日	検査リストの検査日を表示します。
4	患者名	検査リストの患者名を表示します。
5	生年月日	検査リストの生年月日を表示します。
6	年齢	検査リストの年齢を表示します。
7	性別	検査リストの性別を表示します。
8	モダリティ	検査リストのモダリティを表示します。
9	検査部位	検査リストの検査部位を表示します。
1 0	ステータス	検査リストのステータスを表示します。
1 1	リスト追加日	検査リストを作成した日付を表示します。

・検査リストのソート

検査リストのタイトル右横に”▲▼”が表示されている項目については、昇順降順の並べ替えが可能です。並べ替えを行う際は項目名のタイトルをクリックしてください。

患者ID▲▼	検査日▲▼	患者名▲▼	生年月日	年齢	性別	モダリティ▲▼	検査部位	ステータス▲▼	リスト追加日▲▼
--------	-------	-------	------	----	----	---------	------	---------	----------

・クリップボード機能について

リスト検索の際に、”患者 ID”、”患者名”の項目をクリックする事で、値をクリップボードにコピーできます。クリップボードへのコピーは、項目クリック時に背景が一瞬グレーになる事で確認できます。コピーした患者 ID、患者名は、検索項目に貼り付ける事でリストの検索時に入力の手間を省けます。

患者ID▲▼	検査日▲▼	患者名▲▼
90909	2018/09/09	練馬 花子

・レポートの削除について

削除対象の検査リストを選び、メニューバーの“レポート削除”を選択します。確認メッセージを表示するため、OK ボタンを押してください。

※この機能は検査リスト画面以外では使用できません。

Report作成支援ツール Ver1.0

ファイル(F) 編集(E) 表示(V) 挿入(I) **削除** ツール(T)

レポート削除

検査日 ~

患者ID

患者名

モダリティ

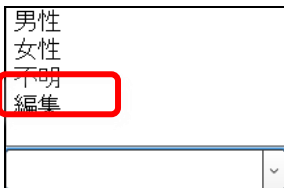
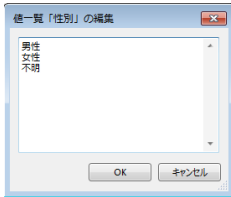

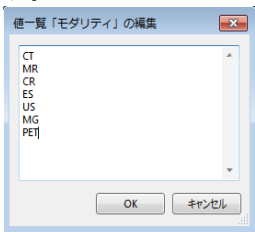
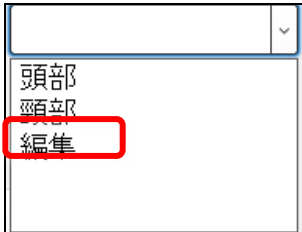
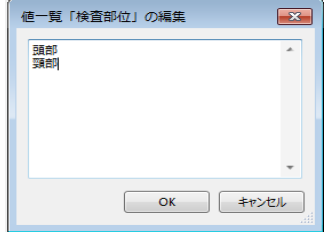
No	患者ID▲▼	検査日▲▼	患者名▲▼	生年月日
1	90909	2018/11/01	練馬 花子	1989/02/07

④ 検査リスト追加画面

検査リスト画面で“検査リスト追加ボタン”を押下すると表示します。検査リストを新規で追加する際に使用します。

・入力項目

番号	項目名称	機能
1	患者 ID 検索	患者 ID 検索を行うときに使用します。 検査リストを追加した患者は内部テーブルに情報が登録されており、患者 ID 検索機能で患者 ID、患者名、生年月日、性別を再度呼び出す事ができます。 使い方は、患者 ID 検索欄に患者 ID を入力し、“患者 ID 検索ボタン”を押下します。
2	患者 ID	作成する検査リストの患者 ID を入力します。
3	患者名	作成する検査リストの患者名を入力します。
4	生年月日	作成する検査リストの生年月日を、2018/10/10 形式で入力します。手入力または、カレンダーアイコンからカレンダーを使った入力が可能です。

番号	項目名称	機能
5	性別	<p>作成する検査リストの性別をプルダウンから選択します。プルダウン項目の設定は、編集から値一覧編集より内容の変更が可能です。</p>  
6	検査日	<p>作成する検査リストの検査日を、2018/10/10 形式で入力します。手入力または、カレンダーアイコンからの入力が可能です。</p>
7	モダリティ	<p>作成する検査リストのモダリティをプルダウンから選択します。プルダウン項目の設定は、編集から値一覧編集より内容の編集が可能です。</p>  
8	検査部位	<p>作成する検査リストの検査部位をプルダウンから選択します。プルダウン項目は、編集から値一覧編集より内容の編集が可能です。</p>  
9	年齢	<p>年齢は生年月日より自動計算で表示します。</p>

・ ボタンについて

番号	ボタン名称	機能
1 0	患者 ID 検索	患者 ID 検索を行う際に使用します。 検査リストを追加した患者は内部テーブルに情報が登録されており、患者 ID 検索機能で患者 ID、患者名、生年月日、性別を再度呼び出す事ができます。 使い方は、患者 ID 検索欄に患者 ID を入力し、患者 ID 検索ボタンを押下します。
1 1	クリア	入力した項目を全てクリアします。
1 2	追加	検査リスト追加画面に入力した患者情報より検査リストを作成します。 ※検査部位は空欄でも検査リストの作成は可能です。
1 3	戻る	検査リスト追加画面を閉じます。

⑤ レポート入力画面

検査リスト追加画面より検査リスト右端の“レポートボタン”押下で表示します。

以下はレポートの入力画面です。

1, 表示項目 (表示のみで編集は行えません)

患者ID	90909	1	モダリティ	CT	5	生年月日	1989/02/07	8
患者氏名	鎌馬 花子	2	検査部位	頭部	6	年齢	29 歳	9
検査日	2018/09/10	3	性別	男性	10	保存日時	2018/09/18 4:25:35	11
作成者	鎌馬大根	4	最終更新者		7	ステータス	未記入	12

印刷フォーム①(フォーム自動選択)	15
印刷/PDF	
戻る	

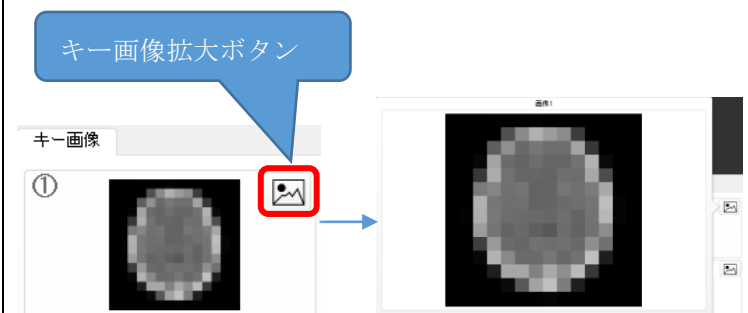
番号	項目名称	機能
1	患者 ID	入力、参照レポートの患者 ID を表示します。
2	患者指名	入力、参照レポートの患者名を表示します。
3	検査日	入力、参照レポートの検査日を表示します。
4	作成者	レポート入力画面を最初に開いたログインユーザのユーザ名を表示します ※一度セットした作成者は変更出来ません。
5	モダリティ	入力、参照レポートのモダリティを表示します。
6	検査部位	入力、参照レポートの検査部位を表示します。
7	最終更新者	レポートの確定処理を行ったユーザのユーザ名をセットします。
8	生年月日	入力、参照レポートの生年月日を表示します。
9	年齢	入力、参照レポートの患者の年齢を表示します。
1 0	性別	入力、参照レポートの患者の性別を表示します。
1 1	保存日時	入力、参照レポートの保存日時を表示します。
1 2	ステータス	入力、参照レポートのステータスを表示します。 ステータスの種類は以下になります。 未記入：未入力レポートのステータスです。 仮保存：一時保存のステータスです。 確定：レポート作成完了のステータスです。 編集集中：レポートのステータスが仮保存または確定の状態から改訂ボタンを押下した際のステータスです。検査リスト画面に戻る場合は、仮保存または確定が必要です。
1 3	レポート修正履歴	レポートの改定履歴を表示します。 通常は直近の入力レポートとして“1”を表示します。レポート改定数が 2 以上であれば“◀ボタン”でレポートの改定(修正)履歴の参照が可能です。“◀ボタン”はレポートの改定数分押下できます。レポートの改定(修正)履歴参照中は項目が赤く表示され、改定ボタンが押せなくなります。ただし“▶ボタン”で直近レポートの”1”まで戻ると制限は解除されます。
1 4	レポート改定数	レポートの改定数を表示します。初期値は“1”をセットしていますが、改定処理を行うごとに 1 加算されます。
1 5	印刷フォーム選択プルダウン	印刷フォームを選択します。選択項目は以下になります。 印刷フォーム①(フォーム自動選択) 印刷フォーム②(フォーム自動選択) 印刷フォーム①キー画像 3 枚 印刷フォーム①キー画像 12 枚 印刷フォーム①キー画像なし 印刷フォーム②キー画像 3 枚 印刷フォーム②キー画像 12 枚 印刷フォーム②キー画像なし ※項目名の編集は行なえません。

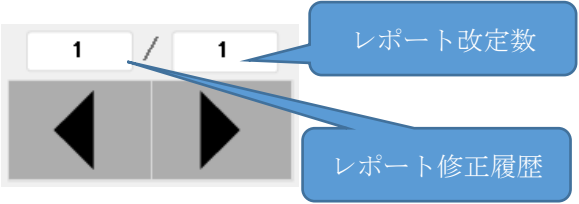
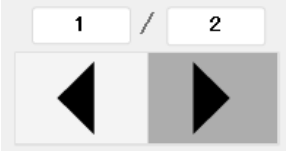

2、入力項目について

番号	項目名称	機能
1 6	所見	レポートの所見入力欄です。
1 7	診断	レポートの診断入力欄です。
1 8	キー画像	<p>レポートのキー画像貼り付け欄です。</p> <p>キー画像は①から番号順に貼り付けてください。最大 12 枚まで貼り付け可能です。</p> <p>キー画像を貼り付ける際は、画像をコピー後レポートのキー画像欄を選択し、マウス右クリックから貼り付けまたは、キーボードより ctrl+V を行って下さい。</p> <p>キー画像の削除は、削除したいキー画像を選択し、キーボードの Delete また BackSpace キーを押して下さい。</p> <p>また、キー画像欄に画像データ以外は貼り付けしないでください。</p> <p>※ドラッグアンドドロップによるキー画像の貼り付けについては、動作保障出来ません。</p>

・ボタンについて

番号	ボタン名称	機能
1	定型文 1 ～ 4 (所見)	<p>ボタン押下で登録した定型文を所見欄に貼り付けます。</p> <p>※使用にあたり、事前に“定型文設定(所見)ボタン”より定型文の登録を行う必要があります。</p>
2	定型文設定(所見)	<p>定型文 1 ～ 4 ボタンに定型文の登録が行えます。</p> <p>“定型文設定(所見)ボタン” を押し、表示したポップアップの定型文欄 1 ～ 4 に定型文を登録します。</p> <p>定型文設定(所見)に文字列を登録していないボタンは、定型文ボタンを押しても文字列は張り付きません。</p>
3	定型文 1 ～ 2 (診断)	<p>ボタン押下で登録した定型文を診断欄に貼り付けます。</p> <p>※使用にあたり、事前に“定型文設定(診断)ボタン”より定型文の登録を行う必要があります。</p>

番号	ボタン名称	機能
4	定型文設定(診断)	定型文 1 ～ 2 ボタンに定型文の登録が行えます。 “定型文設定(診断)ボタン”を押し、表示したポップアップの定型文欄 1 ～ 2 に定型文を登録します。 定型文設定(診断)に文字列を登録していないボタンは、定型文ボタンを押しても文字列は張り付きません。
5	仮保存	レポートの仮保存(一時保存)を行います。 仮保存ボタン押下後はレポートの編集は行えません。 再度編集する場合は改定ボタンを押して下さい。
6	確定	レポートの確定(作成完了)を行います。 確定ボタン押下後はレポートの編集は行えません。 再度編集する場合は改定ボタンを押して下さい。
7	改定	ステータスが確定または仮保存のレポートのみ改定ボタンが押下可能です。改定ボタンを押すと、レポートのステータスが編集中に変わり、レポートの編集が可能になります。確定レポートの改定を行う場合、確認メッセージを表示しますのでメッセージでOK ボタンを押して下さい。その際、レポート改定数が 1 加算されます。 改定時の確認メッセージでキャンセルボタンを押すと、改定処理はキャンセルされます。
8	印刷／PDF	印刷フォーム選択プルダウンで指定した印刷フォームのプレビュー画面を表示します。印刷フォームの詳細については、事前準備資料を参照してください。 “印刷／PDF ボタン”はステータスが確定のレポートのみ押下可能です。
9	戻る	検査リスト画面に戻ります。 ただし、ステータスが編集中のレポートは、確定または仮保存を行う必要があります。
ー	キー画像拡大	<p>キー画像を拡大表示します。 (本ツールは、矢印やコメントなどアノテーションを追記する機能はありません。Viewer 側にアノテーション機能があるようでしたら、アノテーションを追記した画像をキャプチャし、キー画像として貼り付けてください)</p> 

番号	ボタン名称	機能
1 0	レポート履歴参照 ボタン	<p>確定レポートの改定を行った際、レポートの入力履歴が参照出来ます。入力履歴の参照はステータスが仮保存または確定時に、レポートの履歴参照(◀ボタン)押下で参照可能です。直近の記入レポートに戻る場合は、”▶ボタン”を押してください。</p> <p>以下簡単に説明します。</p> <p>① レポート作成時は、レポート修正履歴およびレポート改定数ともに初期値として”1”をセットします。 ※レポート修正履歴の値は”1”が直近のレポートになります。数字が増えるごとに過去の改定(修正)履歴を遡っての表示になります。</p>  <p>② レポート確定後に改定を行うと、レポート改定数の値が1増えます。レポート修正後、再度レポートの確定または仮保存を行うと、”◀ボタン”が押下可能になります。”◀ボタン”押下で以前の確定レポートが参照できます。 ”◀ボタン”を押すごとにレポート修正履歴に1加算されます。”◀ボタン”はレポート修正履歴=レポート改定数まで押下可能です。</p>  <p>③ ”◀ボタン”押下後の過去レポート参照中は、レポート履歴が赤くなります。過去レポート参照中は改定が行えません。そのため改定を行う場合、”▶ボタン”で直近のレポートまで戻る必要があります。</p> 
1 1	レポート履歴参照 ボタン (戻る)	<p>過去の記入レポートを参照後、直近のレポートに戻る際に使用します。”▶ボタン”の押下で直近のレポートに1つ戻ります。</p>

⑥ ログインユーザ管理

Report 作成支援ツールにログインするユーザを追加、管理します。

・入力項目

番号	項目名称	機能
1	追加ユーザ名	登録するログインユーザのユーザ名を入力します。 ユーザ名はレポート入力時の作成者および最終更新者として使用します。
2	追加ユーザ ID	登録するログインユーザのユーザの ID を入力します。 ログイン画面で入力するユーザ ID になります。 ※半角で入力してください。
3	追加パスワード	登録するログインユーザのパスワードを入力します。 ログイン画面で入力するパスワードになります。 ※半角で入力してください。
4	追加ユーザ権限	追加ユーザ権限をプルダウンから選択します。 権限の詳細は以下になります。 ・管理者ユーザ レポートの入力参照およびログインユーザの追加が可能です。 ・一般ユーザ レポートの入力参照が可能です。 ・印刷フォーム編集ユーザ 印刷フォームの編集のみ行えます。
5	パスワード	ログインユーザのパスワードを変更する際に使用します。パスワードは“●”で表示されます。 パスワードを変更する際は、パスワード欄に新しいパスワードを入力後、パスワード変更ボタンを押下します。 パスワード変更ボタンを押さない限りパスワードは変わりません。 パスワード変更は、一旦テキストに入力したパスワードをコピーし、パスワード欄に貼り付ける形をお勧めします。

・ ボタンについて

番号	ボタン名称	機能
6	ユーザ追加	追加ユーザ名、追加ユーザ ID、追加パスワード、追加権限に入力した情報より新規ユーザを追加します。 ユーザ追加の際、項目に空欄がある場合はメッセージを表示します。
7	戻る	メインメニューに戻ります。
8	パスワード変更	パスワード変更を行います。 変更したいパスワードを入力後、ボタン押下でパスワードを変更します。 ユーザ名が“管理者” および“印刷フォーム編集” ユーザについてもパスワードの変更は可能です。
9	削除	登録したユーザの削除を行います。ただし、ユーザ名が“管理者” および“印刷フォーム編集” ユーザについては削除できません。

⑦ 印刷フォーム編集

印刷フォームを編集する際に使用します。

この画面は印刷フォーム編集ユーザでのみ表示可能です。

この画面の操作については、マニュアルの“①事前準備” → 印刷フォームの編集をご確認ください。



・プルダウン

番号	項目名称	機能
1	編集フォーム選択 プルダウン	編集する印刷フォームを選択します。 選択項目は以下になります。 <ul style="list-style-type: none"> ・印刷フォーム①キー画像 3 枚 ・印刷フォーム①キー画像 12 枚 ・印刷フォーム①キー画像なし ・印刷フォーム②キー画像 3 枚 ・印刷フォーム②キー画像 12 枚 ・印刷フォーム②キー画像なし ※項目名の編集は行なえません。

・ボタンについて

番号	ボタン名称	機能
2	フォーム編集	編集フォーム選択プルダウンで選択した印刷フォームを表示します。
3	メニューに戻る	メインメニューに戻ります。

“フォーム編集ボタン”で表示した印刷フォームからフォーム編集画面に戻る場合は、印刷フォームの“戻るボタン”を押下します。

ただし、“戻るボタン”はレイアウトモードでは機能しないため、レイアウトモードへ移行していた場合、“レイアウトの終了ボタン”よりレイアウトモードから一旦抜ける必要があります。

患者ID	患者名	年齢	性別	検査日
12345	12345	29歳	男性	2018/10/03
モダリティ	検査部位	作成者	作成日	
MR	頭部	111	2018/11/09	

⑧ Report 作成支援ツールに関連するファイル、フォルダについて

- Temp フォルダ：レポートのキー画像作成時にキャッシュとして使用します。
- Image フォルダ：レポートのキー画像を保存します。
- マニュアル：マニュアルを保存しています。
- Report 作成支援ツール：ツール本体になります。
- はじめにお読みください：利用規約などを記載しています。
- check.bat：ツール起動時に動作します。キー画像作成時に作る画像キャッシュを削除します。

※check.bat 起動時にアンチウイルスにブロックされる場合があります。その際は、アンチウイルスのチェックから check.bat を除外してください。

以上